

洞爺水の駅周辺地区(北海道洞爺湖町)整備方針概要図

目標	1.洞爺湖の自然や温泉と触れ合う施設を設置し、村民と来訪者との交流を図る。	代表的な指標	いこいの家・湖ふれあいセンターの来館者 (人/年)	60,000人 (H16年度)	→	90,000人 (H22年度)
	2.村が収蔵する芸術作品や郷土資料、歴史の紹介ができる文化交流施設(既存施設の再利用)やイベント広場を中心に、市街地の賑わいを創出する。		芸術文化作品の展示に対する来館者 (人/年)	5,000人 (H16年度)	→	15,000人 (H22年度)
	3.道路・広場の整備改善により、交通アクセス、交通安全、歩行者の快適性等、安全・安心な市街地を形成する。		交通利便性、市街地景観の満足度 (%)	58% (H16年度)	→	80% (H22年度)

